



令和2年7月10日
内閣府沖縄担当部局

令和2年度北部振興事業の実施について（第3回）

1. 事業の概要

沖縄県及び北部市町村の要望に基づき、産業の振興、定住条件の整備に資する事業を実施。

2. 今回配分の状況（国費ベース）

非 公 共 事 業	
継続	2 事業
新規	1 事業
今回配分額	16.8 億円

(参考) 前回までの配分（5月26日）
と合算した配分合計

◇非公共事業	16.96 億円
◇公共事業	26.19 億円

※詳細は別添資料のとおり

(参 考)

<予算計上>

- 沖縄北部連携促進特別振興事業費（非公共事業） 令和2年度予算額34.5億円
・補助率：8／10

<今回の配分の考え方>

- 沖縄県の均衡ある発展を図る観点から北部地域の振興に資する事業に対し配分する。
○配分対象の事業は、北部12市町村から北部地域の振興に資するものとして要望されたもの。

* 問合せ先 *

政策統括官(沖縄政策担当)付
(担当 芋坂、中原)
電話 03-6257-1693
FAX 03-3581-9761

令和２年度に実施する振興事業について

令和２年７月１０日

【非公共事業】

テーマ： 産業の振興

〔継続〕

事業名 (事業主体)	計画期間	令和２年度事業費 (うち国費)
名護・やんばるの自然と文化拠点 施設整備事業 (名護市)	令和元年度 ～ 令和３年度	１，６００百万円 (１，２８０百万円)
<p>「名護・やんばる」地域の自然とその中で育まれた歴史や文化を記録・保存して継承するとともに、「名護・やんばる」地域のフィールドミュージアムのコアとして利用者や観光客へ情報発信し、各地へ誘うガイダンス施設となる拠点を整備する。</p> <p>令和２年度は、本館（展示・情報発信・交流棟）、ワークショップ棟、古民家の建設、地域全体の自然や歴史・文化の情報の集約とデータベース化、展示物の制作を行う。</p> <p>(担当省庁) 内閣府</p>		

〔継続〕

事業名 (事業主体)	計画期間	令和２年度事業費 (うち国費)
北部広域ネットワーク機能強化事業 (北部広域市町村圏事務組合)	平成３０年度 ～ 令和３年度	４２３百万円 (３３８百万円)
<p>北部地域の産業の振興や人材育成、生活の利便性の向上に資する地域情報基盤として整備されてきた北部広域ネットワークの機能強化を行うため、情報基盤の強化、観光振興等での活用促進を図るための整備を行う。</p> <p>令和２年度は、北部市町村全域をつなぐネットワークの機能強化、周遊観光拠点でのWi-Fi整備、周遊観光のための情報発信システムの導入を行う。</p> <p>(担当省庁) 総務省</p>		

テーマ： 定住条件の整備

〔新規〕

事業名 (事業主体)	計画期間	令和2年度事業費 (うち国費)
沖縄北部地域救急・救助ヘリ運航事業 (北部広域市町村圏事務組合)	令和2年度 ～ 令和3年度	74百万円 (59百万円)
<p>沖縄県北部地域は、広範囲に山岳地帯が広がるとともに3つの離島が所在し、交通面で不利な条件下にあり、救急搬送に長時間を要することが多く、海象等に大きく左右されている。また、山岳地帯における捜索活動の迅速化に対するニーズも高い。</p> <p>このため、伊江島空港を拠点として救急・救助ヘリの運航を行い、北部地域における医療環境を充実し定住促進を図るとともに、「やんばるの森」の世界自然遺産登録が期待される中で増加が見込まれる観光客の安全安心を確保する。</p> <p>(担当省庁) 内閣府</p>		

